

この図で示した浸水区域と浸水深は、満水状態の入鹿池が万が一決壊し、池内の貯水量が全て下流に流出した場合に想定される浸水状況をシミュレーションにより求めたものです。

この図は、万が一の決壊を想定したものです。なお、入鹿池は、耐震診断により大規模地震（南海トラフ地震等）に対して耐震性を有しているとともに、200年確率雨量に対応した洪水放流施設も備えています。

